

自民党公認・公明党推薦 古川なおき

前略、駅頭より。

30年間、ほぼ毎日駅前で街頭演説を続けてきました。政治家二世やエリート官僚でない私が唯一誇れるものは、「街頭に育てられた政治家」だということです。父は普通のサラリーマンで、苦学して水産会社の営業職になりました。全国の漁港に出張も多く、アジの干物などお土産が食卓に並ぶのが楽しみでした。寡黙で子供に干渉しない父でしたが、私が銀行を辞めて選挙に出たいと相談した時は、烈火のごとく怒りました。母は生後半年で故郷広島にて被爆しました。毎年8月6日には遠い広島を向き手を合わせる母の背中を見て育ちました。大学を卒業後、地元銀行に就職しました。世はバブル後の不況期。中小企業の社長さんの悲哀、年金暮らしのお年寄りの不安。世の中を政治の力で明るくしたいと思いました。学生ボランティアとともに、26歳で母校希望ヶ丘高校がある旭区より横浜市会議員に挑戦して初当選。以来7期連続当選。21年には衆議院議員に当選しました。26歳から今日まで、30年続けてきた朝の駅立ちですが、最初の頃ビラを取っていた方が、いつしか定年退職され、そのお子さんがお孫さんを連れて改札を通る時代になりました。冒頭の父は13年前に癌で他界しました。初出馬の時に猛反対されて以来、私の政治活動には一切興味を示してこなかった父ですが、遺品から私が載っている記事のスクラップ帳が出てきました。寡黙で実直だった父の横顔を想う時、世間に恥じる政治家にだけはなると思っています。自民党の「政治とカネ」の対応も、まだ不十分です。日本の周辺を見渡せば核兵器をもった独裁国家に囲まれ、台湾有事もいつ起るかわかりません。ドイツに抜かれてGDPは世界第4位となりました。日本は今、正念場です。皆様のお力をいただき、30年続けてきた駅立ちと同じく、「改革に終わりなし」の志でこれからも取り組み続けます。



「朝の駅立ち30年、改革に終わりなし。」

1 政治改革

政治の「透明化」改革
国会ガラス張りで「政治の見える化」を実現し、政治に信頼を取り戻します。全国議員一人100万円の旧交通費は、全面公開と残金の国庫返納を義務付けます。政策活動費は廃止します。

2 実感できる経済成長

産業政策と経済対策で日本に活力を与える
競争力ある産業の支援と製造業の国内回帰を促し、経済成長を促進することで、雇用と所得の増加を目指します。選挙後直ちに補正予算を組み、物価高で苦しむ年金生活者等への支援を迅速に行います。

3 自由で開かれたインド太平洋

中国の軍事的な台頭から日本を守る
日米同盟の強化を基軸として、周辺同盟国と安全保障のネットワークを強化します。シーレーン防衛を強化し、中国の力による支配「ではなく、国際社会の「法」による支配」を目指します。

4 憲法改正

憲法の4つの変えたいこと
憲法の中に「自衛隊の明記」、大災害時の「緊急事態条項」、参議院の「台区の解消」、「教育環境の充実」を追加します。

5 住民視点の交通政策

持続可能な交通網の整備
相鉄線・鶴ヶ峰連続立体交差事業を着実に進めます。また、路線ハスの便数減少を防ぎます。

6 GREENX EXPO2027の成功

テーマ「幸せを創る明日の風景」を横浜から
自然・人社会が共生持続するための最適解を日本・横浜から世界に向けて発信していきます。開催後は東名高速と直結するICを整備し、テーマパークで横浜西部に新たな雇用と経済効果を生み出します。

7 地域社会を守る

人生100年時代。超高齢社会でも孤立化させない
高齢者の独居世帯・老老世帯への二元的な政府の支援を推進します。町内会や老人会などで食糧などを地域のつながりをサポートします。

8 防災大国ニッポン

防災省(防災庁)設立の実現
激甚化する自然災害に備えるため、国の防災政策を一元化します。イタリヤ・台湾のようなトイレ・キッチン・ベッドの充実した避難所を目指します。



古川なおき

- 1968年8月31日「野菜の日」生まれ。56歳(野茂英雄投手と同じ日に生まれる)
- 希望ヶ丘高校卒業・明治大学政治経済学部卒業・明治大学公共政策大学院修了
- 横浜銀行勤務を経て、1995年旭区より横浜市会議員選挙に26歳最年少当選(以後7期26年間務める)
- 2021年10月 衆議院議員選挙(神奈川6区)に挑戦し92,405票にて初当選
- 2018年横浜マラソン完走5時間8分
趣味はサッカー・合気道 ポケモンGOのレベルは38。

プロフィール



LINE